

# 第 99 回 応用化学セミナー

題 目: MAIRS 法で読み解く定量的な薄膜構造と  
有機フッ素化学

講 師: 長谷川健 教授 (京都大学化学研究所)

日 時: 令和元年 11 月 19 日(火) 13:00~14:30

場 所: A5 棟 205 教室



(概要) 多角入射分解分光(MAIRS)法は、薄膜の TO および LO 関数スペクトルを共通の縦軸で描き出せる唯一の分光法である。これにより、結晶化の程度によらず、また薄膜の粗さにも強い定量的な分子配向解析ができる。赤外 MAIRS 法により描き出される薄膜構造の理解に加えて、関連する話題として、長年謎だった有機フッ素材料の物性を、分子構造から理解する考え方についてお話する。

長谷川先生は、分光分析化学・物理化学をご専門としておられる天才肌の研究者で、実験・理論から分子の構造と機能を読み解く大変美しいご研究をしておられます。今回、集中講義での御来学に合わせて、最近の研究成果をご講演いただけるよう、お願いいたしました。多数の学生、教員の皆様方のご参加をお願いします。

(世話人: 応用化学分野 久本秀明 (内線 5887))